

2 令和3年度（向の岡工業高等学校）不祥事ゼロプログラムの検証等

○ 課題・目標別実施結果

課題	目標	実施結果と目標の達成状況
法令遵守意識の向上（法令の遵守、服務規律の徹底）	公務員としての自覚やモラルを高め、法令違反による公務内外の不祥事をゼロとする。	○服務等公務内の不祥事防止について周知・徹底した。 ○公務外飛行の防止に向けた啓発活動を行った。 【達成状況】良好
職場のハラスメント（パワハラ、セクハラ、マタハラ等）の防止	人権意識を高めるとともに、パワハラ等に対する理解を深め、未然に防ぐ。	○教育委員会不祥事防止職員啓発資料等を活用し、職員の意識啓発を行った。 ○挨拶励行、相談体制の周知等により、風通しの良い職場づくりを進めた。 【達成状況】良好
生徒に対するわいせつ・セクハラ行為の防止	教育公務員としての自覚を一層高め、生徒の人権に配慮した適切な行動をとることでわいせつ・セクハラ行為を未然に防止する。	○人権感覚を磨くため、教育委員会不祥事防止職員啓発資料等を活用して職場討議を行った。 ○SNSの利用禁止を徹底し、適切な連絡方法について職員に周知徹底した。 【達成状況】良好
体罰、不適切な指導の防止	職員間の連携を緊密にし、指導体制を整え、体罰や不適切指導をゼロとする。	○人権や生徒への影響を配慮した生徒指導を行うよう、啓発活動に取り組んだ。 ○生徒に対し、不適切な行為を受けた時の相談体制を周知し、組織的な対応を図った。 【達成状況】良好
入学者選抜業務における事故防止	選抜方法の理解を徹底し、入学者選抜業務における事故をゼロにする。	○業務マニュアル及び各種規定を周知徹底するため、校内研修を実施した。 ○願書、調査書、答案、その他資料について、受領、作成、廃棄までの管理を徹底した。 【達成状況】良好
成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止	成績処理、出願書類作成に係る業務を適切に行い、事故をゼロにする	○成績処理に係る業務マニュアルの遵守を徹底し、計画的に業務を遂行した。 ○出願書類の管理、点検体制を整え、事故なく業務を遂行した。 【達成状況】良好
個人情報等の管理、情報セキュリティ対策（パスワードの設定、ご廃棄防止）	個人情報の適切な取扱いと情報漏洩での事故をゼロとする。	○対策重要度Ⅰの情報を適切に管理した ○個人情報の取得や校外持ち出しの際のルールを徹底した。 ○個人情報の誤廃棄、紛失、漏洩等のリスクを回避する手立てを講じた。 【達成状況】良好

交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守	交通事故及び飲酒運転をゼロとする	<p>○様々な機会に具体例により安全運転を呼び掛け、交通法規遵守の意識を高めた。</p> <p>○事故発生時の報告を速やかに行うよう徹底していたが、事故の発生はなかった。</p> <p>【達成状況】良好</p>
財務事務等の適正執行	経理における適正な執行と処理を行い、備品の点検を徹底し、不祥事をゼロとする。	<p>○会計監査、財務事務調査の結果を基に、適切な私費会計処理を行った。</p> <p>○備品台帳を基に、備品の現物照合を適切に行った。</p> <p>【達成状況】良好</p>

○ 令和3年度不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と令和4年度に取り組むべき課題
(学校長意見)

本校では、神奈川県教育委員会が発行する「不祥事防止職員啓発・点検資料」等の職員啓発資料を基に、定期的に研修を実施することで、令和3年度不祥事ゼロプログラムの各取組課題の目標について、ほぼ計画通りに達成できたと考えます。特に、受検生の生涯を左右しかねない入学者選抜においては、最終的な管理職点検も含めて、完全に事故ゼロとしたことには、当然のこととは言え、安堵を覚えます。次年度以降は、一層風通しの良い職場環境を作り、改めて公務員としての高い遵法意識と人権意識をもって、不祥事ゼロを達成してまいります。